



まじゆは

学校教育目標「心豊かな未来を創る 子どもの育成」

令和8年2月20日

小田原市立新玉小学校

校長 山田 明子

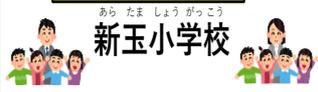
第2回 道徳朝会

～インクルーシブを考える～

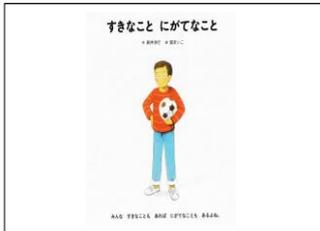


みんなでめざそう！

インクルーシブな



9月の学級懇談会で本校の「インクルーシブ教育」の取り組みについて、保護者向けの動画をご覧いただきました。いかがだったでしょうか。最近、よく「ダイバーシティ」という言葉を耳にします。「多様性」を意味し、違いがある状態を指します。似た言葉で聞く「インクルーシブ」は「包括・すべてを包む」という意味からその違いを受け入れ、機能させる共生社会を指しています。



今年度2回目の道徳朝会を1月28日(水)にオンラインで実施しました。内容をお知らせします。1回目の道徳朝会でを行った「インクルーシブ」という意味と考え方を確かめ、誰もが大切にされ安心して過ごせる学校をめざしていくことを伝えました。続いて、絵本「すきなことにがてなこと」(くもん出版)を紹介しました。事前にくもん出版様より絵本のページを資料活用してよい許可を得ることができたので、スライドに映して、読み聞かせをしました。誰でも好きなこと、苦手なことがあります。大事なことは、当たり前にある自分を受け入れることです。最後は、手話の紹介です。子どもたちには、実際に手話をやってみる時間を取りました。コミュニケーションには、いろいろな方法があります。また、違いを認め合う前に違いを知ることが大切です。身の回りにあるものすべてが違って当たり前なことを自然に受け入れることができる新玉小をめざしています。

【ふれあいプロジェクト関連】

令和7年度卒業式・令和8年度入学式

3月19日(木)は卒業式です。在校生代表として4年生と5年生が参加します。1～3年生は卒業式当日、臨時休業となります。また、令和8年度入学式は、4月6日(月)11時開始となります。

(受付は10時30分～)全校児童でお祝いします。

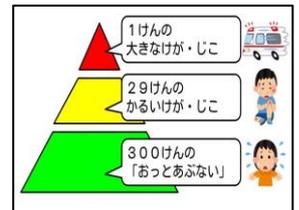
あらたまっ子の安全を守ろう！

…学校保健委員会から…

今年度の学校保健委員会は昨年度と同様に3年生以上の児童が参加して11月中旬に行われました。最初に、「441」という数字が示されました。これは、昨年度、1年間にけがのため保健室を利用した児童の数です。ここから養護教諭より「ハインリッヒの法則」の説明がありました。これは、アメリカの損害保険会社で技術と調査に携わっていたハーバード・ウィリアム・ハインリッヒが提唱したものです。1件の重大事故の背景には29件の軽傷事故、さらにその背景には300件のヒヤリハット(未遂事故)が存在する、という経験則を示しています。1:29:300の法則とも言われています。

新玉小学校で、去年けがをした人の人数

441



さらに「どんな時にけがをしそうか」「予防のためにやっていることは何か」などをアンケート形式で紹介しました。当日は、学校医の霜島先生からもお話をいただきました。毎年、様々なテーマで行っていますが、自分たちの健康や安全をしっかりと考え、実践できるようにしてほしいです。

【げんきプロジェクト関連】

6年 ゲストティーチャーによる

「金融教育」を行いました！



2月17日に6年生の「金融教育」としてゲストティーチャーに「ゆうちょ銀行」の方をお招きしました。本校の「学びプロジェクト」ではゲストティーチャーの機会の充実を掲げています。授業では、銀行の仕組みやお金はどんなふうに関わっているかを考えました。リーフレットに沿って「自分が銀行員ならどんな会社にお金を貸したいか、なぜその会社を選んだのか」も考え、意見交換をしました。

「食べ物がないと生きていけないから、食べ物の会社。」「環境のことを考えた会社は、世の中の役に立つからいい。」「大きくて有名な会社はもうかるから、貸したお金は必ず返ってくる。」など…。どの会社を選んでも正解！とのことでした。将来、労働の対価としてお金を得るようになったとき、今日、学んだことが実感できるといいです。

【学びプロジェクト関連】